

試験報告書

安定型複合塩素除菌消臭剤のウイルスに対する 不活化効果試験

表1 安定型複合塩素除菌消臭剤の犬パルボウイルスに対する不活化効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	5.50	6.25	5.75
	2	5.50	5.25	5.50

10倍希釈試験液

表2 安定型複合塩素除菌消臭剤の豚伝染性胃腸炎ウイルスに対する不活化効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	5.50	5.00	5.25
	2	5.50	5.50	5.50
	3	5.25	5.25	5.75

15倍希釈試験液

10倍希釈試験液

表3 安定型複合塩素除菌消臭剤のインフルエンザウイルスに対する不活化効果試験

試験群	試験の 繰り返し	感作時間とウイルス含有量の推移		
		0	1	3(分)
対照群	1	3.5×10^4	1.4×10^5	1.0×10^5
	2	6.0×10^4	9.0×10^4	6.0×10^4
	3	8.0×10^4	8.5×10^4	1.1×10^5
	平均値	5.83×10^4	1.05×10^5	9.00×10^4
	対数変換値	4.77	5.02	4.95
10倍希釈試験液	1	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	2	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	3	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	平均値	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	対数変換値	< 2.00	< 2.00	< 2.00
15倍希釈試験液	1	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	2	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	3	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	平均値	$< 10^2$	$< 10^2$	$< 10^2$
	対数変換値	< 2.00	< 2.00	< 2.00
	LRV	> 2.8	> 3.0	> 3.0

ウイルス含有量は、試料1mLあたりの値を記載した。

ウイルス含有量は、

15倍希釈試験液

ウイルス含有量は、